

思春期のメンタルヘルスと生涯のウェルビーイング - 東京ティーンコホートの取り組みを中心に -

西田 淳志 先生 東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター センター長



西田先生からのメッセージ

社会環境が人間のメンタルヘルスに与える影響について研究しています。社会環境には、制度・政策も含まれます。

政策立案者と連携して、エビデンスに基づいた保健サービス、対人援助サービスの開発と普及に取り組んでいます。

また、人間の生涯を長期的に追跡する大規模コホートプロジェクトを運営し、人間のウェルビーイングを支える思春期要因の研究を英国と日本とで行っています。

社会健康医学研究センター（心の健康ユニット）

<https://mentalhealth-unit.jp/>

社会健康医学研究センター（センターの研究紹介）

<https://www.igakuken.or.jp/project/to-tomin/r-center02.html>

今年度は、**研究・臨床・地域還元**のトリロジーをテーマに、大規模コホートや都立病院との連携による臨床疫学研究を通じて、若者のメンタルヘルス支援に取り組んでこられた**西田淳志先生**をお迎えします。

保育、幼児教育、義務教育、高等学校教育に携わっておられる先生方、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師/臨床心理士等の専門職の方々、そしてお子さんをお持ちの住民のみなさまにも、ぜひご参加いただきたい内容です。

日時： 2024年9月27日 金曜日

13:30~16:30（受付13:00~）

会場： 京都府立大学 稲盛記念会館 1階 103

京都市左京区下鴨半木町1-5

参加費無料・予約不要

お問い合わせ：公共政策学部福祉社会学科

山野研究室 n_yamano@kpu.ac.jp

当日の質疑では、こちらのフォームからお預りしたご質問にも回答していただく予定です。せっかくの機会ですので、ぜひどうぞ。



←こちらで Google map・大学構内図・稲盛記念会館内のフロアマップをご覧いただけます。